

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 菊水化学工業株式会社
 コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

(氏名) 山口 均
 (氏名) 稲葉 信彦

TEL 052-300-2222

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,710	7.6	130	42.1	144	35.4	79	35.8
25年3月期第1四半期	4,379	3.6	91	△17.7	106	△11.0	58	1.2

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 75百万円 (506.6%) 25年3月期第1四半期 12百万円 (△63.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	7.75	—
25年3月期第1四半期	5.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	14,697	7,616	51.8
25年3月期	15,389	7,607	49.4

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 7,606百万円 25年3月期 7,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	7.00	11.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	5.00	—	6.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,289	11.4	395	25.9	411	24.5	241	27.3	23.52
通期	20,522	5.6	784	18.8	814	21.0	476	7.9	46.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	10,716,954 株	25年3月期	10,716,954 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	434,794 株	25年3月期	448,794 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	10,273,910 株	25年3月期1Q	10,256,773 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、政権交代による景気回復策への期待感や日銀の金融緩和策の効果により、株高や円安などが進展し、緩やかな景気回復の兆しが見られました。その一方で、物価上昇や、円安による輸入価格の上昇に対する不安、海外経済の減速の懸念などもあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、「下地から仕上げまで」といったこれまでの経営方針に加え、今年度より「建築の総合塗料メーカーをめざす」方針を打ち出しました。そして、戸建住宅や集合住宅のリフォームにおいて、充実した製品ラインナップを進め、ワンストップでお客様のニーズに応えていけるよう努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績として、売上高は47億10百万円と前年同四半期と比べて3億30百万円の増収を計上することができました。

利益面におきましては、営業利益は1億30百万円と前年同四半期と比べ38百万円の増益、経常利益は1億44百万円と前年同四半期と比べ37百万円の増益、四半期純利益79百万円と前年同四半期と比べ21百万円増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(製品販売・工事)

製品販売・工事においては、「下地から仕上げまで」の経営方針を徹底するとともに、前期受注残の消化、安全・品質・コンプライアンスの強化を行いました。その結果、集合住宅改修工事における下地材・仕上材の売上を確保するとともに、官公庁などからの受注も確保することが出来ました。加えて、より信頼性の高い施工体制の構築を目指す当社の姿勢に、施主、元請先の皆様から高い評価を頂くことが出来ました。

更に、今後は新ロゴ「K's (キーズ)」を冠した製品を発売していく予定であり、戸建住宅をターゲットに第2四半期以降も順調に推移すると思われれます。

「K's」は、未来の扉を開ける鍵(キーズ)を提案し続ける建築の総合塗料メーカーになる思いをかたちにしたものです。

その結果、製品販売・工事の売上高は45億54百万円と前年同四半期と比べて2億72百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は1億25百万円と前年同四半期と比べ3百万円の減益となりました。

(セラミック)

セラミックにおいては、顧客別の受注差が大きいものの、電子部品業界の特定ユーザーの受注が引き続き好調となり、売上を順調に伸ばす事ができました。また、半導体製造装置向け機構部品の受注も伸ばす事ができました。

その結果、セラミックの売上高は1億55百万円と前年同四半期と比べて57百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は4百万円と前年同四半期と比べ42百万円の増益となりました。

引き続き、新規開拓と更なる新商品を投入し、電子部品業界及び半導体・液晶製造装置業界向けの受注拡大を目指すとともに、生産性の改善、コストダウンを進め、利益増大を目指します。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は146億97百万円(前連結会計年度末比6億92百万円減)となりました。

これは主として受取手形及び売掛金が7億91百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は70億80百万円(前連結会計年度末比7億1百万円減)となりました。

これは主として支払手形及び買掛金が6億74百万円減少、未払費用が2億23百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は76億16百万円(前連結会計年度末比9百万円増)となりました。

これは主として、自己株式が6百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の日本経済は、景気回復傾向の兆しは見られますが、いまだ限定的なものです。また、海外経済の減速の懸念もあり、企業収益の本格的な回復および雇用環境などの改善については依然不透明な状況で推移するものと考えます。

当社グループにおきましては、引き続き、全社を挙げてコストダウンをさらに進め、生産性向上や高付加価値商品の拡販に取り組んでまいります。

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、通期ともに平成25年5月10日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

項目	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,965,441	4,001,654
受取手形及び売掛金	5,207,219	4,416,089
商品及び製品	553,892	542,245
仕掛品	166,216	164,215
原材料及び貯蔵品	270,063	277,863
繰延税金資産	211,789	211,789
その他	406,608	377,041
貸倒引当金	△7,957	△6,885
流動資産合計	10,773,273	9,984,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	677,815	662,369
機械装置及び運搬具(純額)	138,068	130,546
土地	1,497,931	1,497,931
リース資産(純額)	161,708	151,159
その他(純額)	44,016	42,358
有形固定資産合計	2,519,539	2,484,364
無形固定資産		
のれん	23,586	20,677
その他	60,714	59,505
無形固定資産合計	84,300	80,182
投資その他の資産		
投資有価証券	1,162,303	1,298,657
繰延税金資産	158,335	162,730
長期預金	510,000	510,000
その他	183,971	179,029
貸倒引当金	△1,968	△1,860
投資その他の資産合計	2,012,641	2,148,556
固定資産合計	4,616,482	4,713,103
資産合計	15,389,756	14,697,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,422,198	2,747,734
短期借入金	1,450,000	1,850,000
1年内返済予定の長期借入金	85,457	134,158
1年内償還予定の社債	68,800	68,800
リース債務	22,088	22,088
未払法人税等	157,777	69,516
その他	1,045,989	880,624
流動負債合計	6,252,311	5,772,921
固定負債		
社債	213,600	199,200
長期借入金	489,648	411,330
退職給付引当金	476,911	479,438
役員退職慰労引当金	218,937	91,857
その他	130,669	125,687
固定負債合計	1,529,766	1,307,513
負債合計	7,782,077	7,080,435
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,394,100	1,394,100
資本剰余金	1,092,160	1,092,160
利益剰余金	5,171,824	5,178,089
自己株式	△223,426	△216,566
株主資本合計	7,434,658	7,447,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,379	159,069
その他の包括利益累計額合計	163,379	159,069
少数株主持分	9,640	9,830
純資産合計	7,607,678	7,616,682
負債純資産合計	15,389,756	14,697,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,379,662	4,710,575
売上原価	3,223,575	3,438,914
売上総利益	1,156,086	1,271,660
販売費及び一般管理費	1,064,227	1,141,104
営業利益	91,859	130,555
営業外収益		
受取利息	1,557	3,221
受取配当金	7,865	10,959
仕入割引	512	412
受取ロイヤリティー	2,521	4,087
その他	10,451	4,611
営業外収益合計	22,908	23,291
営業外費用		
支払利息	3,795	5,644
減価償却費	1,548	287
売上割引	2,358	2,570
その他	611	1,187
営業外費用合計	8,314	9,690
経常利益	106,453	144,156
税金等調整前四半期純利益	106,453	144,156
法人税等	46,950	64,106
少数株主損益調整前四半期純利益	59,503	80,050
少数株主利益	857	396
四半期純利益	58,645	79,653

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	59,503	80,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,052	△4,517
その他の包括利益合計	△47,052	△4,517
四半期包括利益	12,450	75,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,700	75,342
少数株主に係る四半期包括利益	750	189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,281,759	97,902	4,379,662	4,379,662
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	4,281,759	97,902	4,379,662	4,379,662
セグメント利益又は損失(△)	129,592	△37,733	91,859	91,859

(注) 報告セグメントの利益又は損失(△)の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益の金額は一致していません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,554,687	155,887	4,710,575	4,710,575
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	4,554,687	155,887	4,710,575	4,710,575
セグメント利益	125,787	4,768	130,555	130,555

(注) 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益の金額は一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。